

◇ 仲井間 宗 利 議員

○ 3番（仲井間宗利） おはようございます。今朝、冒頭で議長のほうから東日本大震災から10年目を迎えたということで、冒頭でありましたけれども、私は個人的には10年前、たしか震災の3か月後だと思いますけれども、沖縄県の経済団体でその3県を視察並びに見てまいりました。悲惨な姿を目の当たりしました。大宜味村のほうも、宮城新昌さんの碑の建立で大分お互い東北には貢献したのではないかと考えております。早めの回復をお祈りしたいと思います。一般質問を行います。

村が管理する道路の危険木の撤去について。村内の何か所で大木が傾き、通行車両などが危険な状況です。世界自然遺産に登録されると、村外、海外からも観光客が多数予想されます。強風などで木が倒れ、事故が起きないとも限りません。事故が起きると管理責任も問われるのではないかと考えております。お伺いいたします。

○ 村長（宮城功光） お答えいたします。

村の管理する道路の管理責任については、管理者側の過失がある場合について責任はあると考えております。

○ 3番（仲井間宗利） 12月定例会でも道路の整備について質問いたしました。危険木撤去の説明はありませんでしたが、現在、何か所かそう

いうところがあると思います。令和3年度の村長施政方針の中でインフラ整備の道路整備の中で、安全な道づくり、人に優しい道づくり、自然に優しい道づくり、地域の活性化を支援する道づくりなどを達成するためと言われております。今、事故のあるときは管理責任が問われると言われておりますけれども、特に今年は世界自然遺産の登録が期待されております。そうすると、海外からも観光客が来ます。その件について早めの対策は必要じゃないかと思います。

○ 建設環境課長（新城 寛） ちょっと、現状の説明をしておきたいと思っております。現在の現状としては、村道及び基幹農道、そこら辺については通常の維持管理で除草作業や低木とかについてはこの管理の中で除去を行っているところでございます。大木についても、ある程度維持管理の経費の範囲の中で何とか業者を通じて撤去しているところではあります。現在、議員おっしゃるように、道路沿いの木々等がかなり大きく成長していて、なかなか撤去できていない部分がございます。まずは村道管理としてですが、危険木の確認作業が必要かと思っております。そこら辺を確認しながら、今後どのような対策が取れるのか。毎年、大型台風等が来た場合に道路管理者としては非常に注意を払いながらやってはおりますが、そこら辺を考えると撤去を考えていきたい。そういうふうにして

おります。

○ 3番（仲井間宗利） 今、いろいろ説明ありましたがけれども、この危険木は以前にも台風等で倒れて、撤去という形をやってきましたけれども、この中に、やはり道路沿いでは地主がおりますので、行政としてはよかれと思って撤去したら地主に怒られてですね、苦情がきたという事例も実際にあります。でも、やっぱりそこは世界遺産を見据えた状況ですので、危険木と思われるところ。あるいは皆さんも御存じだと思いますけれども、レンタカーなどは道があるとどこでも入って行くんですね。そうなってくると、そこに何か障害物等があれば、お互い責任問題も問われてくるかと思えます。それを見据えて、早めの村長がおっしゃいました整備のほうもありますけれども、いろいろ対策をして、予算も伴ってくると思うんですけど、やっぱり目の前の整備も必要ではないかと思えます。その件について、再度お伺いしたいと思えます。

○ 村長（宮城功光） お答えいたします。

12月定例議会でも一般質問の中で道路の安全の面でいろいろ話がありましたけれども、その後、私、定例会後1月、2月と、各農道や林道、あるいは集落道を回り、あるいは区長と接見して、危険な木があったらぜひ連絡してほしいということをお願いしてまいりました。ちょうど1月、2

月ごろにある程度の確認をしたんですけれども、なかなか村内全体を一遍ですというわけにもいかない状況で、できるだけ危険度の高いところから何とか計画的に対策を取っていきたいという思いをしております。担当課にもそういうふうに伝えておりまして、6月議会から、ほんとでしたら補助事業があったら補助事業で対応したいと思うんですけれども、なかなかこの件については補助事業が難しいところもあって、6月議会に少しばかり予算をできる範囲で補正をしてもらって、さっきあった危険木の除去、あるいは危険箇所のような改修をしていきたいと思っております。これは議員の皆さんにもぜひ理解していただきたいんですけれども、6月の議会にはぜひ補正で組みたいと思っておりますので、ぜひ御承認願えたらと思っておりますのでよろしくお願いします。

○ 3番（仲井間宗利） 村長から答弁がありましたけれども、特に先ほどからも言われておりますNHKのドラマがお互い村内であるということです、それを含めて、観光とつなぐ意味合いでできるだけ予算措置を取れるような形でしていただければ、そういう関係の人たちも来て、大宜味がそういう。どこでもそういう災害というのはあると思うんですけれども、その点をドラマの撮影も見据えてやっていただければありがたいと思います。以上です。